

千歳セントラルロータークラブ Rotary International District 2510

発行 千歳セントラルロータークラブ 会長 彦坂忠人 / 副会長 菊池 孝 / 幹事 佐々木俊英 / 会報委員会 委員長 笹谷俊尚
〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 4 ホテルグランテラス千歳内 TEL・FAX.0123-26-5788 Mail.membership-office@ccrc.jp
HP. http://www.ccrc.jp Facebook. http://www.facebook.com/chitosecentral

WELCOME 幹事 佐々木 俊英

細川 好弘 様 第 2510 地区 ガバナー (静内 RC)
佐々木 昭 様 第 2510 地区 第 7 グループ ガバナー補佐 (千歳 RC)

会長あいさつ 会長 彦坂 忠人

今日は、今年度第 16 回例会です。

本日は国際ローター第 2510 地区、細川好弘ガバナーによる公式訪問例会です。細川ガバナー、そして、第 7 グループ、佐々木 昭ガバナー補佐におかれましては、10 時からの会長、幹事、会長エレクト懇談会、その後の理事懇談会と朝早くからご指導、ご高配を賜り、衷心より御礼申し上げます。



また、先日の第 2510 地区、地区大会では、ハードな日程の中で重責を担われ、一時体調を崩される場面もありましたが、盛会裏に終了されたことに対して、改めて、感謝と御礼を申し上げます。

ここで、簡単に細川ガバナーのご紹介をさせていただきます。1936 年 3 月にお生まれになり、現在、76 歳。

(株)細川好弘広告 代表取締役。1973 年 11 月に静内 RC 入会、その後、幹事、会長を歴任し、2003 年～04 年度 第 8 グループガバナー補佐、その後、地区委員長、昨年度は地区ガバナー・エレクトとしてご活躍され、現在に至っております。

ここにありますが、ガバナー月信の題字、「月々のことば」として自らがお書きになっている表題、そして、地区大会プログラムの題字、私にとっては羨望の限りで、この素晴らしい字体をご披露させて頂き、ガバナーのご紹介を終らせて頂きます。

さて、今年度、細川ガバナーは、田中作次 RI 会長が提唱された、RI テーマ「奉仕を通じて平和を」との崇高なテーマを受け、次の三つの地区目標を設定されています。

①ローターを新世代と共に未来に繋げよう。

例会出席状況 (2012 年 10 月 30 日)

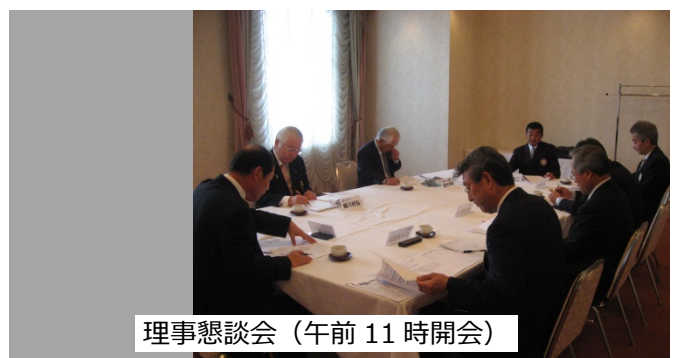
会員数	35 名
休会	0 名
会員出席者数	28 名
欠席者数 (内: 無断欠席)	7 (0) 名
出席率 (前回例会)	80.00 (54.28) %
ゲスト・ビジター出席者数	2 名
出席者数総計	30 名

②地域や世界に役立つ奉仕をしよう。

③今一度、親睦と友情を拡大しよう。

それは、ローターの原点を振り返り、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕を通して、ロータリアン並びにローター家族、強いては未来を担う新世代にローターが永劫に繋がり、継続する為の行動を各々クラブに促しているものと思います。

本日は、そうしたお話を直接伺える貴重な機会であります。短い時間帯ではありますが、意義ある、充実した例会になりますことを期待し、冒頭の挨拶と致します。



幹事報告 幹事 佐々木 俊英

- 会長のご挨拶にもありましたが、本日、細川ガバナー、佐々木ガバナー補佐をお招きして午前 10 時より会長、幹事、会長エレクト幹事会、午前 11 時より理事懇談会を行いました。
- 千歳ローターアクトクラブ第 4 回定例会のご案内
 - 日時：11 月 15 日(木)
 - 場所：市民活動交流センター ミナクール
 - 会費：食事付 1,500 円、飲み物付 1,000 円
- 千歳市市民公益活動団体としての登録を更新申請しました。
登録期間:平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日

ニコニコ BOX

担当/出席、ニコニコ箱委員会 委員長 今井 章夫

細川ガバナー、佐々木ガバナー補佐よりニコニコを頂きました。ありがとうございます。

彦坂 忠人 会員：本日は、ガバナー、ガバナー補佐にお出で頂きましてありがとうございます。

今井 章夫 会員：先週土曜日、末娘が東京新高輪で結納を交わしました。おめでとうございます(^^)//

清水 清光 会員：先週、妻と一週間ほど東京旅行に行ってきました。



本日のニコニコ BOX 合計額	37,000 円
今年度 累計額	299,000 円

本日のプログラム

通常例会 「ガバナー公式訪問」

担当/幹事 佐々木 俊英

ガバナー補佐ご挨拶

第 2510 地区 第 7 グループ ガバナー補佐 佐々木 昭 様 皆様、ご苦労様です。今日は、細川ガバナーと共に参りました。昨日、長沼 RC の公式訪問が夜間例会でしたのでしっかりお付き合いをしてきました。ですから、緊張はすっか

りほぐれています。今日午前は、千歳セントラルロータークラブの活動経過を聞かせて頂きました。私も勉強になりました。ガバナーはあと 10 か所ほど公式訪問が残っていらっしゃるそうです。第 7 グループは本日が最後であります。私の役目もこれで終わるわけです。この会場へ来て、私が青年会議所 (JC) の OB 会長であることから、会員の方々に JC の OB が多いことにびっくりしました。別な意味でこれから大変だと思っています。千歳セントラルロータークラブの公式訪問例会を非常に楽しみにやって参りました。短い時間ですが、よろしくお願い致します。



ガバナー講話

第 2510 地区 ガバナー 細川 好弘 様

皆さん、こんにちは。

只今、丁重なご紹介を頂きました細川です。本日は公式訪問という事で、朝 10 時から彦坂会長、佐々木幹事、武田会長エレクトとクラブの取り組んで来られる現状についていろいろお話を聞かせて頂きました。内容については、先ほどクラブ協議会でもお話しさせて頂いておりますが、1990 年の創立であります。当クラブから地区の役員として、クラブ奉仕委員会に井上会員、国際奉仕委員会に田口会員、ローターアクト委員会に坂井会員、奨学委員



会に齊藤会員と、地区の運営にもご協力を頂いています。齊藤会員には 9 月に岩見沢で福島からの子供達を歓迎するスポーツ大会があった時に、千歳から送り届けて頂きました。感謝申し上げたいと思います。

千歳セントラルロータークラブさんで一番印象ある CLP の対応につきましても、地区の中でいち早く取り組んで頂いたことが思い出されます。先ほど組織を拝見しましたが、CLP を導入し更に尚、見直しをする、又は検討しなければならないという箇所もあるかと思うというお話が会長からありました。CLP はクラブの活性化が目的ですので、大いに柔軟に対応してもらえればと思います。

先日の地区大会、大変多くの方にご出席頂き有難うございます。途中、自分の管理不行届きから大変なミスをしてしまいましたが、何とか懇親会には間に合うよう回復をしました。もっと早く戻るはずでしたが、ロータリアンには医者が多く、医者にブレーキをかけられるとなかなか動けません。大変失礼をしました。

当クラブは地区大会で RI 会長賞を 5 年連続で表彰されました。これは大変素晴らしい業績であります。あの表彰器はもともと RI 会長代理にお願いしておりましたので、会長は本人から受け取られたのではないかと考えています。

そのようなことをいろいろ思い出しながら、今日はこれから

RI 会長田中作次さんのテーマ、更には地区の目標等についてお話させて頂きたいと思います。

地区大会以降、立って話をすると座りなさい、と言われるので、その言葉に甘えて座って話をさせていただきます。



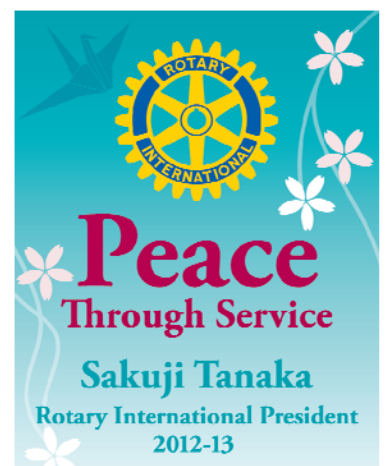
今年は日本の田中作次さんが RI 会長ということで、桜をモチーフにした資料が多くございます。

本年 1 月にアメリカ、サンディエゴでの国際協議会に参加してきました。世界中 532 地区のガバナー夫妻、更には役員を含め 1,600 人以上のロータリアンが一同に会しての研修会でした。新しい出会いもあり、素晴らしい研修の機会にも恵まれました。この会議に参加したことに課題と共に感謝をしているところであります。

本年度 RI 会長は、日本人として 3 人目、30 年ぶりの田中作次さんです。経歴は、埼玉県八潮 R C に所属され、ロータリー歴 38 年、RI の理事、役員を歴任され奥様と共にロータリー平和フェロシップ基金を設立するなど、奉仕活動に献身されています。京子令夫人とは昭和 38 年にご結婚され、3 人のお子さん、7 人のお孫さんがいらっしゃいます。

さて、国際協議会本会議では、日本の国旗入場、国家斉唱に続いて本年度 RI テーマの発表です。

田中 RI 会長はロータリーに入るまでの自分の人生観はとても狭いものであったと述べられました。ロータリーを体験して人として職業人として、もっと良いもっと高い目的をもって人生を送りたいと思うようになったとも話されました。その為に他の人たちの役に立つことが、自分にとって最も大切だと思ひ、どんな些細な事でも人を助けることが何れは平和につながることに気付き「奉仕を通じて平和を」、このテーマが誕生したのです。



このテーマはロータリー創立以来の考え方を簡単明瞭な言葉で訴えています。戦争という視点ではなく、家族、地域社会での心の安らぎを求め、更なる平和へ向けてのメッセージであります。そして、このテーマは日本人だからこそ定義できる究極のテーマである、と本会議場は全員起立で大拍手が響き渡りました。更に、戦後の日本について平和を重視し、日本人としての心を開き、寛容を学び、もっと深く世界を理解するようになったことと大震災の復興に努力する日本の紹介もしました。

詳しくはロータリーの友 7 月号に掲載されておりますので、「奉仕を通じて平和を」このテーマについては是非、ご理解を頂きたいと思っております。

この崇高なテーマを達成するための方向性として、国際ロータリーの戦略計画を全体のロードマップとする、と田中 RI 会長は決断されました。この戦略計画の図表は既に周知されていますが、クラブを次のレベルへと導く未来計画であります。

中核となる価値観として、円グラフの下半分、超私の奉仕を實踐し、友情を深める親睦、異業種の集まりである多様性、高い道徳的水準を保つ高潔性、そして優れた資質のリーダーシップ。これらを組織の拠り所として世界理解、親善、平和を推進するとされております。それを實踐するための優先項目として円グラフの上半分に 3 つ挙げられています。

優先項目の一つ目、「クラブのサポートと強化」。

この目標は、ロータリアンになることの素晴らしさを伝えられるクラブ作りが新しい会員をお誘いする要であります。クラブを強くするための 7 項目が示されています。ロータリーの



強みはクラブにある。このことを RI 理事会は強く認識しているところであります。

二つ目は、「人道的奉仕の重点化と増加」であります。この目標は、新世代奉仕など 4 項目が示されていますが、地域と世界で多大な成果をもたらす人道的教育プログラムが奨励されています。ポリオプラスは、地球上から終結を迎えるまでロータリーの責任でもあります。

国際ロータリーのロータリー財団は未来の夢計画として次年度からスタートします。新しい財団システムですので、11 月 10 日に札幌で研修セミナーを開催します。既にご案内させて頂いておりますが、会長エレクトを中心に犬種会を開催することになっております。

三つ目に、「公共イメージと認知度の向上」であります。一般の人々はロータリーという名前を聞いたことはあるが、何をする団体なのかは知らないという統計結果が出ています。この目標は公共イメージを高める 5 項目が示されていますが、ロータリーの奉仕哲学を学び合って、公共イメージを高め、認知度を向上するものであります。

千歳セントラルロータークラブさんの活動報告等を伺いまして、公共イメージを高めるための奉仕活動が既に実施されていることも確認させて頂きました。今後、更に大きく発展されるように尽力頂きたいと思っております。

ロータリアンが例会や奉仕活動を通じて、また職業や日常生活を通じて何を考え、どの様に行動すればよいのか、その指針の一つがこの戦略計画です。これは、世界中のロータリアン 14,000 人のアンケートから RI 理事会がまとめたものです。献身的な戦略計画をモデルとして、クラブの活性化、平和の道へと一步一步、歩むことを田中 RI 会長は熱望しております。この戦略計画とは整合性がある CLP (クラブ リーダーシップ プラン) はクラブの活性化が目的です。国際ロータリーの主役はあくまでクラブです。

当クラブはいち早く CLP に取り組んで頂いている事も確認していますが、各クラブの会員数や歴史、地域規模や経済基盤もまちまちでありますので、会員同士の信頼に結びつくようにクラブの自主性で、実情にあった活性化策を柔



軟に検討されるほうが良いかと思えます。

彦坂会長からローターを変えろという事、変えてはならない事を考えながらクラブの組織について見直しを検討したいという話を伺いました。是非、柔軟に対応して頂きたいと思えます。

—— 中略 ——

平静な心から平和がスタートするのであります。

そのことで健全な体が鍛えられ、優れた技、優れた奉仕、優れた技能が生まれてくるものと信じております。平和はまず心から。誰もが取り組める事でもあります。この強調事項を原点に地区目標を 3 項目挙げさせて頂きました。

一つ目は「ローターを新世代と共に未来につなげよう」であります。

ローターの次の 100 年後を作る若い息吹、新世代奉仕活動はロータリアン心からの闘志であります。本年度、地区に RYLA 委員会を組織しました。これは、青少年指導者プログラム RYLA セミナーを地区大会並行プログラムとして成功させて頂きました。

また、当クラブもローターアクトクラブを通して新世代奉仕活動に熱心に取り組んでおられることに敬意を表したいと思えます。

二つ目に「地域や世界に役立つ奉仕をしよう」であります。地域社会での小さな奉仕から力を合わせた大きな奉仕まで、五大奉仕と共に更なる善意を届けて頂くことが平和の道を歩むこととなります。

「毎年あなたも 100 ドルを」国際ローターのローター財団、更には米山奨学金にご理解を頂いておりますことに感謝を申し上げたいと存じます。更に当クラブは東日本大震災に向けて大変大きなプログラムを実践されておられます。

三つめは「今一度、親睦と友情を拡大しよう」であります。これは会員増強でもあります。ローターに多くの仲間をお誘いして、平和を語り、楽しみ、親睦を深める事で友情という素晴らしい財産を拡大する事につながります。本年度地区としては、純増 3%以上を期待しております。是非、千歳セントラルロータークラブに相応しい、そういう仲間を多くお誘いすること。このことがクラブを強くすることにつながるかと思えます。

以上の 3 項目を地区目標として設定させて頂きました。これは、本年度のマニュアルとしてクラブの運営に活用して頂きたいと思えます。

—— 地区大会の写真を紹介 ——

当クラブは、本当に CLP に真剣に取り組んでおられること

はクラブの活性化をなんとかという意気込みであります。

ポール・ハリスが以前に話していたコメントの中に、「世界は常に変化している。ローターはこの世界と共に変化をし、成長していかなければならない。ローター物語は幾度も書き換えられねばならない。」というものがあります。RI 会長賞 5 年連続という業績と共にクラブが一丸となっている。彦坂会長のお話ではバランスの取れたメンバーが揃ってやる時はきっちりやるとおっしゃっていました。今後の益々のご発展を祈念して話を終わります。ご清聴ありがとうございました。

謝辞 会長 彦坂 忠人

細川ガバナー、大変有難うございました。

ガバナーのお話にもありましたが、ローターというのは固い部分もありますので、なかなか流れを変えられない組織だと思っています。しかし、変えなければならぬこと、変えてはいけないこと、この点は皆さんと十分に話し合いをしながら進めていきたいと思っています。

たまたまローターの友 11 月号に女性会員の記事が出ていました。ローターは 1905 年に誕生し、女性会員は入会出来ないことになっていました。45 年後の 1950 年に初めてインドで女性を会員にしたいという申し出があり、議論しましたが入会は出来ませんでした。その後、アメリカの RC で女性が入会していろいろと裁判などになり、やっと 1987 年に初めて女性会員も入会出来るように判決が下り、1989 年に綱領が改正されました。ローターは権威ある組織ですが、一方ではそういった固い歴史もあるわけです。

私たちのクラブは非常にバランスのいいクラブだと思っていますので、変えてはいけない事、しかし変えねばならない事を整理して頑張ってやっていきたいと思えます。皆さんの吐息が無色透明であることを信じて謝辞としたいと思います。本日は有難うございました。



次回例会案内

次回例会は、**11 月 6 日、通常夜間例会「クラブ協議会」**。先日、宮城県岩沼市を訪問した社会奉仕委員会松坂委員長より報告があります。開会点鐘 18:30、定例会場です。

NEWS & TOPICS

「東日本大震災復興支援の関連事業」について千歳民報に掲載 (2012.11.1)

千歳セントラルロータークラブ (RC) 人々への支援を表す意向だ。千歳市内に開設した「復興の森農園(約 660 平方メートル)で、被災地である高城町岩沼市を訪れ、同市が進める防備工事、千年希望の丘を整備構想への協力に思いを新たにしている。市内の中学校の運動会は、昼食に同 RC 会員が育てたジャガイモを使った豚汁が生徒や保護者に振る舞われ、交流を深めた。

千年希望の丘は、がけ崩れ防止と緑化の両方を兼ねて津波の爪の跡を消滅し被災し、この実証実験に取

カボチャ 150 個を 10 月 9 日に交流のある岩沼 RC (大友浩美会長) を通じ岩沼市立玉浦中学校へ贈られた。生徒 160 人に送った。同校の地域ぐるみの運動会に合わせて 10 月 20 日の日、彦坂会長と佐々木俊英幹事、松坂敬之社会奉仕委員長が同市を訪れた。

玉浦中では、津波の犠牲となった 2 人の女子生徒を追悼した方々を慰めるため、復興の森を風化させず、復興の誓いを新たにボランティア作家に依頼し玉浦の海の砂を溶かして制作。一緒に過ごした友を忘れず、温かい支援を組み合わせた。

彦坂会長は「津波の知識がある人が生き残ったと聞いた。われわれができることは限られているが、小さなことでも支援のスイッチになれば、クラブとしてどう聞かれるか考え、支援を継続したい」と話す。当面は野菜の提供とトンケリの苗木の里親として支援に取り組む意向だ。



SCHEDULE

11 月	11 月	11 月は、 ローター財団月間 です。創立記念例会
	6 日	通常 夜間 例会「 クラブ協議会 」[担当/理事会]
	10 日	地区補助金管理セミナー(札幌市)
	13 日	通常例会「卓話”交通遺児について”」講師:堀 広様(公益社団法人北海道交通遺児の会 専務理事・事務局長) [担当/ローター財団、米山記念奨学委員会(土居委員長)]
	20 日	移動 親睦夜間 例会 ♡「創立記念 in 支笏湖:佐々木俊英会員の千歳市技能功労者表彰を祝う」[担当/親睦活動委員会(古木委員長)]
12 月	27 日	通常例会「卓話”国際支援に至るまで”」講師:松原重俊様(第 2510 地区国際奉仕委員会 委員長) [担当/国際奉仕委員会(田口委員長)]
	12 月	12 月は、 家族月間 です。年次総会、クリスマス家族会、次年度理事選出
	4 日	通常 夜間 例会「 クラブ協議会/年次総会(36 分例会) 」[担当/理事会]
	11 日	通常例会「未定」[担当/職業奉仕委員会(加藤委員長)]
	18 日	親睦夜間 例会 ♡「 クリスマス家族会 」[担当/親睦活動委員会(古木委員長)] ■ご家族出席
25 日	休会 (年末)	
1 月	1 月	1 月は、 新年交礼会、上半期総括及び上半期会計報告
	1 日	休会 (年始)
	8 日	親睦夜間 例会 ♡「 新年交礼会 」[担当/親睦活動委員会(古木委員長)]
	15 日	通常例会「 クラブ協議会 」[担当/理事会]
	22 日	通常 夜間 例会「未定」[担当/会員増強・維持委員会(羽生委員長)]
2 月	29 日	通常例会「未定」[担当/ローター情報委員会(白木委員長)]
	2 月	2 月は、 世界理解月間 です。ローター創立記念・世界理解と平和の日(2 月 23 日)、雪見酒
	5 日	通常 夜間 例会「 クラブ協議会 」[担当/理事会]
	12 日	通常例会「未定」[担当/社会奉仕委員会(松坂委員長)]
	19 日	親睦夜間 例会 ♡「 雪見酒 」[担当/親睦活動委員会(古木委員長)]
3 月	26 日	通常例会「未定」[担当/国際奉仕委員会(田口委員長)]
	3 月	3 月は、 識字率向上月間 です。IM、会長エレクトセミナー
	5 日	通常 夜間 例会「 クラブ協議会 」[担当/理事会]
	9-10 日	第 2510 地区 会長エレクトセミナー (江別市)
	11 日	移動例会「東日本大震災支援事業」[担当/理事会]
3 月	17 日	第 7 グループ IM (千歳 RC)
	19 日	親睦夜間 例会 ♡「未定」[担当/親睦活動委員会(古木委員長)]
	26 日	通常例会「未定」[担当/会員増強・維持委員会(羽生委員長)]